

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月08日

計画の名称	羽曳野市流域関連公共下水道事業計画（防災・安全）													
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	羽曳野市													
計画の目標	公共下水道施設の老朽化に伴い、事故発生や機能不全を未然に防止するため、限られた財源の中で、ストックマネジメントを踏まえた計画的な長寿命化対策を推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		393	A	393	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	羽曳野市の老朽化している汚水管きょを改築し、計画期間内に予定している改築事業1800mを完成させる。			
	下水道長寿命化計画改築延長 改築施工延長（m） / 改築計画延長1800（m）	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												H27	H28	H29	H30	H31						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
下水道事業	A07-001	下水道	一般	羽曳野市	直接	羽曳野市	管渠(汚水)	改築	今池処理区他汚水管渠長 寿命化計画策定・実施	調査計画策定、改築工事 L=1.8km	羽曳野市						322	-	策定済			
		下水道長寿命化計画																				
	A07-002	下水道	一般	羽曳野市	直接	羽曳野市	管渠(汚水)	改築	下水道ストックマネジメント事業	計画策定他	羽曳野市							24		策定中		
		下水道ストックマネジメント計画、種別1は他にポンプ場及び管渠(雨水)も含む																				
	A07-003	下水道	一般	羽曳野市	直接	羽曳野市	管渠(雨水)	新設	高鷲排水区雨水管きょ	実施設計 L=0.2km	羽曳野市							11		-		
	A07-004	下水道	一般	羽曳野市	直接	羽曳野市	ポンプ場	改築	ポンプ場耐震事業	耐震診断	羽曳野市							36	-	-		
												小計							393			
												合計								393		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
下水道部（下水道建設課、下水道総務課）にて実施 パブリックコメントを実施	令和3年2月
	公表の方法
	羽曳野市のホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	老朽化している下水道施設の事故発生や機能不全を未然に防止するため、下水道長寿命化計画に基づき、汚水管きょを改築し、下水道施設を安定的に機能させることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
次期計画においても、「羽曳野市流域関連公共下水道事業計画（防災・安全）」に基づき、「羽曳野市流域関連公共下水道事業計画（防災・安全）（その2）」を策定し、下水道施設の長寿命化対策を推進する。	

